

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

第1章 物質 / 混合物および会社 / 企業の識別

1.1 製品識別子

製品名： Edwards L9 拡散ポンプオイル
他の識別方法： Lion L9 オイル
品番： H115-01-015、H115-01-016

1.2 関連する特定の物質または混合物の使用法および忌避すべき使用法

特定された用途： ポンプオイル
推奨しない取り扱い： なし

1.3 安全データシート発行者の詳細

英国地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards, Innovation Drive, Burgess Hill, West Sussex,
RH15 9TW, United Kingdom

一般のお問い合わせ先
Tel: +44 (0)8459 212223
電子メール: info@edwardsvacuum.com

日本地域のお問い合わせ詳細情報

Edwards 日本
EDWARDS JAPAN LTD.
(販売およびサービス)
千葉県八千代市
吉橋 1078-1
〒276-8523

一般のお問い合わせ先
Tel: +81 47 458 8831

1.4 24 時間緊急用電話番号

Chemtrec: 1-800-424-9300

第2章 危険の確認

2.1 物質または混合物の分類

GHS 分類： 物質。
規則 (EC) No. 1272/2008 に
基づく分類： 分類されていません。
指令 1999/45/EC に基づく分類： 分類されていません。

2.2 ラベルの要素

危険を示す絵文字： 該当せず
注意喚起のための文言： 該当せず
危険説明： 該当せず
予防措置の説明： 該当せず

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

2.3 その他の危険

PBT 基準： データなし。
vPvB 基準： データなし。
その他の未分類の危険： データなし。

第 3 章 原材料の構成および情報

3.1 物質

原材料	CAS 番号	危険性の等級 *	危険表示 / 危険説明 *
アルキルナフタレン	56388-49-9	該当せず	該当せず

* 危険性の等級、危険表および危険説明。これらの欄には、EU 指令 No 1272/2008 (およびその改正を含む) に基づき、原材料が危険物質として分類されている場合にのみ記載を行い、十分的確かつ簡潔な表現方法ですべての原材料に関する危険を表示します。上記以外の場合、この欄には「該当せず」と記載されます。

公示された危険表示および危険説明の全文は、第 16 章に記載されています。

3.2 混合物

該当せず

第 4 章 応急処置の方法

4.1 応急処置法の説明

眼： 最低 15 分間、多量の水で洗浄してください。なお、その際には、時々上下瞼を持ち上げながら洗ってください。コンタクトレンズがあればそれを外して、洗浄を続けます。炎症が続く場合は、医師の手当てを受けてください。

皮膚： 液が付着した部分は石鹸を十分つけて水で洗ってください。症状が現れた場合は、医師の手当てを受けるようにしてください。

飲み込み / 口腔： 多量の水で口を十分にゆすぎます。飲み込んだ者にコップ 1～2 杯の水または牛乳を与えます。意識のない者に対しては絶対に経口で何も与えないでください。嘔吐させます。吸入した者に指を喉に挿入させます。呼吸困難、呼吸停止等の症状が出た場合は、応急手当に関する技能を有する者が酸素吸入を行うか、または必要に応じて人工呼吸を行い、ただちに医師の手当てを受けるようにしてください。

吸入： 曝露した者を空気のきれいな場所に移します。呼吸困難、呼吸停止等の症状が出た場合は、応急手当に関する技能を有する者が酸素吸入を行うか、または必要に応じて人工呼吸を行い、ただちに医師の手当てを受けるようにしてください。

一般的アドバイス： なし

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

4.2 最も重要な急性および遅発性の症状、効果

潜在的な急性健康影響：

眼： データなし。

皮膚： データなし。

飲み込み / 口腔： データなし。

吸入： データなし。

過度の曝露による症状：

眼： データなし。

皮膚： データなし。

飲み込み / 口腔： データなし。

吸入： データなし。

4.3 応急措置の指示および要求される特別な治療

データなし。

第5章 消火の方法

5.1 消火剤

適合消火剤： ドライパウダー、泡、二酸化炭素、砂。

不適合消火剤： データなし。

5.2 物質または混合物から発生する特別な危険

火災および爆発の危険： データなし。

危険な燃焼生成物： 燃焼中に有毒ガス（一酸化炭素を含む）が発生します。

5.3 消火要員向け情報

消火要員向け特別予防措置： 風上から消火してください。

消火要員用の特別な身体保護具： 消防士は陽圧モードで動作するフルフェイスの自吸式呼吸装置 (SCBA) を装着してください。

可燃特性について - 第9章を参照してください。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

第 6 章 事故による流出に対する措置

6.1 身体予防措置、身体保護具および緊急手順

緊急事態に対処する担当者以外の者向け：

身体に危険が生ずるような行動をとったり、または適切な訓練を受けずに行動したりしないでください。消火要員でない者、または身体用保護具を着用していない者を避難させます。製品の流出を防ぐため、漏れが生じている容器の漏出箇所を上に向けます。流出した物質を手で触ったり、物質の上を歩いたりしないでください。流出した製品により、滑って転倒する危険性があります。液が皮膚に付着したり眼に入らないようにしてください。屋内で流出した場合、掃除が完了するまで換気を十分に行ってください。適切な身体用保護具（第 8 章を参照）を着用してください。

緊急時対応要員向け：

データなし。

6.2 環境に対する予防措置

転倒の危険を避けるため、こぼれた場所を洗浄する前にこぼれた液体を封じ込めます。発火源を除去してください。製品が排水溝、下水道および水路に流入しないようにしてください。

6.3 閉じ込めおよび拭き取り用物質および方法

少量がこぼれた場合、土や砂のような吸収材を使用して回収した液体を適切な容器に保管します。残った液体をモップで完全に拭き取ります。

大量にこぼれた場合、土や砂で囲って安全な場所へ移して回収します。ショベルや電気掃除機で吸引して適切な容器に移してください。

6.4 参照する他の章

身体保護具については第 8 章を着用してください。

廃棄時の注意に関する情報については第 13 章を参照してください。

第 7 章 取り扱いおよび保管

7.1 安全に取り扱うための予防措置

製品を取り扱う時には常に身体保護具を着用していることを確認してください。第 8 章を参照してください。発火源から離して取り扱ってください。静電気に対して予防措置を講じるために、防爆電気装置、接地装置および接地器具を使用します。

製品を使用している場所での飲食は避けてください。良好な職場衛生を確保してください。使用后および飲食前には手を洗ってください。

7.2 不適合物質情報を含む、安全な保管条件

密閉容器に入れ、発火源から離れた換気の良い涼しい場所に保管します。

7.3 特定の最終用途

特別な取り扱い方法は必要ありません。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

第8章 曝露コントロール / 身体保護

8.1 コントロールパラメータ

物質	ACGIH - TLV	OSHA - PEL	職業曝露限度 EH40 (英国)
同定されていません	該当しません	該当しません	該当しません

8.2 曝露コントロール

- 適切な工学的制御： 蒸気、煙あるいは霧が発生した場合、局所排気装置を使用してください。洗眼場所および安全用シャワーが作業現場の近くで利用可能なことを確認してください。防爆電気装置を使用し、あらゆる静電気防止対策を講じてください。
- 身体保護の方法：
- 眼 / 顔の保護： 飛沫の発生する条件下では、サイドシールド付き安全眼鏡、安全用ゴーグルまたはフェイスシールドが必要です。
- 手 / 皮膚の保護： 作業場に特有の危険に対応した不浸透性手袋（化学薬品、オイルおよび溶剤に耐性にあるもの）、オーバーオール / つなぎ作業服等の適切な防護服を着用してください。
- 呼吸器保護： 大量のオイルやミストが存在する場所では、有機溶剤から人体を保護する適切な呼吸装置を装着してください。
- 衛生基準： 良好な職場衛生を確保してください。取り扱い後は、手、顔および皮膚の接触部位を完全に洗って、うがいをしてください。汚染された衣服はすべて脱いでください。製品の取り扱い中は、飲食をしないでください。
- その他の一般的保護： 静電気防止繊維の長袖作業着を着用してください。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

第9章 物理および化学特性

基礎的な物理および化学特性に関する情報

外観	淡黄色の液体	融点 / 凝固点	データがありません	°C / °F
臭気	わずかな特異臭	初留点および沸点範囲	データがありません	°C / °F
臭気閾値	データがありません	引火点	235 / 455 (クリーブラ ンドオープンカップ)	°C / °F
pH	該当せず	可燃性または爆発上限 / 下限	データがありません	°C / °F
蒸発率	データがありません	蒸気圧	データがありません	Torr
可燃性 (固形物、ガス)	データがありません	蒸気密度	データがありません	g/cm ³
溶解度	水に対し不溶性があり ます。エタノール で難溶性。	相対密度	0.903-0.906 15°C (59°F) / 4°C (39°F)	g/l
分配係数： n- オクタノール / 水	データがありません	自然発火温度	282 / 539	°C / °F
爆発特性	データがありません	分解温度	データがありません	°C / °F
酸化特性	データがありません	動粘度	35-39 @ 40 °C / 104 °F	mm ² /s

9.1 その他の情報

なし

第10章 安定度および反応度

10.1 反応度

自己反応性なし。

10.2 化学安定性

通常の使用状態では安定。

10.3 危険反応の可能性

データなし。

10.4 避けるべき条件

熱および発火源。

10.5 不適合物質

データなし。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

10.6 危険な分解生成物

燃焼中に有毒ガス(一酸化炭素を含む)が発生します。

第 11 章 毒性情報

11.1 毒性効果情報

急性毒性：	データなし。
炎症：	データなし。
腐食性：	データなし。
感作：	データなし。
反復投与毒性：	データなし。
発癌性：	データなし。
突然変異性：	データなし。
特定標的臓器毒性 (STOT) - 単回曝露：	データなし。
STOT - 反復曝露：	データなし。
吸引の危険：	データがありません
生殖毒性：	データなし。

曝露可能経路に関する情報

データなし。

物理的、化学的特性および毒性特性に関連する症状

眼への影響：	データなし。
皮膚への影響：	データなし。
飲み込みによる影響 / 口腔への影響：	データなし。
吸入による影響：	データなし。

遅発性、急性効果ならびに短期および長曝露後における慢性効果

データなし。

その他の情報

データなし。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

第 12 章 環境情報

12.1 毒性

データなし。

12.2 残存性および分解性

データなし。

12.3 生体内蓄積能

データなし。

12.4 土壌中における流動性

データなし。

12.5 PBT および vPvB 評価結果

PBT: データなし。

vPvB: データなし。

12.6 その他の悪影響

データなし。

第 13 章 廃棄時の注意

13.1 廃棄物の取り扱い方法

製品： 自治体および国の適用法令に従って使用済み / 未使用製品を廃棄するようにしてください。

容器： 梱包材は、自治体および国の適用法令に従って廃棄するようにしてください。

第 14 章 輸送情報

14.1 U.N. 番号

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.2 UN 正式船舶名

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

14.3 輸送における危険物クラス

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.4 包装等級

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.5 環境に対する危険

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.6 使用者向け特別予防措置

ADR/RID	IMDG	IATA	米国 DOT
該当せず	該当せず	該当せず	該当せず

14.7 MARPOL 73/78 の Annex II および IBC コードに準拠するバルク輸送

データなし。

第 15 章 規制法令情報

15.1 物質または混合物に対する安全、健康および環境に関する規制 / 法令

欧州

この製品は、原材料および混合物の分類、表示および包装に関する EU 規則 No 1907/2006 (REACH) に従って分類されています。

供給用として危険物質に区分：いいえ

ドイツ連邦水質管理法データなし。

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

米国

この製品に含まれるすべての物質は、米国有害物質規制法 (TSCA) によって規制されていません。

SARA TITLE III - 313 章 サプライヤー情報：

この製品は、1986 年緊急対処計画および地域住民の知る権利法 (EPCRA) 第 313 条および 40 CFR パート 372 の報告義務における有害化学物質を含んでいません。

カリフォルニア Proposition 65: この製品は、カリフォルニア州において確認されている癌または生殖毒性を引き起こす化学物質を含んでいません。

カナダ

WHMIS 分類：データなし。

この製品の原材料はカナダ DSL に記載されていません。

15.2 化学品安全評価

データなし。

第 16 章 その他の情報

この SDS は、ANSI Z400.1、化学物質の登録、評価、認可 (REACH) と制限に関する規則 (EC) No 1907/2006 (規則 No 453/2010 において改正)、ならびに化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) に基づいています。

16.1 省略した説明および表現に関する全文

該当せず

16.2 NFPA / HMIS 危険コード

NFPA 危険コード		HMIS 危険コード		評価システム
健康	データがありません	健康	データがありません	0 = 危険なし
燃えやすさ	データがありません	燃えやすさ	データがありません	1 = やや危険
不安程度	データがありません	反応度	データがありません	2 = 中程度の危険
				3 = かなり危険
				4 = 極めて危険

16.3 このデータシートの準拠情報

- Lion Corporation "Lion Diffusion Pump Oil S" 物質安全データシート発行日：2008 年 4 月 7 日
改訂日：2010 年 8 月 2 日

安全データシート (SDS)

製品名：拡散ポンプオイル - EDWARDS L9

16.4 用語集

ACGIH - 米国産業衛生専門家会議；ADR - 陸路による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；ANSI - 米国規格協会；CAS No. - 化学情報検索サービス機関番号；Chemtrec - 化学物質輸送緊急センター（米国）；DSL - 国内物質リスト；EH40 (UK) - HSE ガイダンスノート EH40 職業曝露限度；EPCRA - 緊急対処計画および地域住民の知る権利法；EU 欧州連合；GHS - 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム；HMIS - 危険有害性情報システム；IATA - 国際航空運送協会；IBC - 国際バルクケミカル；IMDG - 国際海上危険物規則；LD - 致死量；MARPOL 73/78 - 1973 年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する 1978 年の議定書；NFPA - 全国防火協会；OSHA - 米労働省職業安全衛生管理局；PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性（物質）；PEL - 許容曝露限界値；REACH - 化学物質の総合的な登録、評価、認可、制限；RID - 鉄道による危険物品の国際輸送に関する欧州協定；SARA (Title III) - スーパーファンド改正・再承認法；SARA 313 - スーパーファンド改正・再承認法第 313 条；SDS - 安全データシート；STEL - 短時間曝露限界、基準時間 15 分；STOT - 特定標的器官毒性物質；SCBA - 自給式呼吸装置；TLV - 許容濃度；TSCA - 有害物質規制法 94-469；TWA - 時間加重平均、基準時間 8 時間；US DOT - 米国運輸省；vPvB - 極めて難分解性と高い生体蓄積性を有する化学物質；WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム。

16.5 改訂：

2008 年 11 月 - データシートは、最新のサプライヤー安全情報の反映のため改訂されました。

2010 年 6 月 - データシートは、最新の規制情報の反映のため改訂されました。

2012 年 6 月 - データシートは、最新の規制情報の反映のため改訂されました。

2012 年 11 月 - 欧州および米国地域のお問い合わせ詳細情報は更新されました。

2014 年 12 月 - データシートは規則 (EC) No 1907/2006 (規則 453/2010 において改正) および GHS に準拠する目的で改定されました。

2016 年 1 月 - お問い合わせ詳細情報は更新されました。レビューシジョン日を修正しないで二年一回の SDS レビュー日を保留します。

このデータシート中の情報および推奨情報の正確性には万全を期していますが、ご使用前には物質がお客様のご使用目的に合っているか確認することを推奨します。このデータシート中の情報はメーカーのデータからの転載であり、この情報の正確性はメーカーの責任事項となります。従って、製品のいかなる具体的特性も保証されることはありません。